

生徒会立会演説会及び選挙

12月9日(月)、生徒会主催による令和元年度生徒会役員選出のための立会演説会を体育館で行いました。推薦責任者による立候補者の紹介とともに、各候補者による抱負発表がありました。どの候補者も今以上に学校を良くしたいという熱い思いを伝えました。印象的だったのは、「あいさつなど、あたりまえのことがしっかりとできる学校にしたい」という思いを語る候補者が多かったことです。是非、生徒会役員を中心に生徒自身の力で、学校をより良い方向にチェンジできるように様々なことにチャレンジしてほしいと願っています。立会演説会後に、信任投票が行われ、すべての立候補者が新任されました。令和元年度の生徒会役員は次の皆さんです。

生徒会長	2年4組	前田 翔太郎さん
副会長	2年2組	高橋 玲奈さん
	1年3組	大場 優衣さん
書記	2年2組	谷田部誠大さん
	1年1組	関野 悠健さん
会計	2年3組	川村 莉央さん
	1年3組	大和田 蓮さん



【生徒会長に新任された前田翔太郎さんの抱負から】

私が生徒会会長に立候補した理由は、学級委員長や学年委員長などで学んだことをクラスや学年だけでなく学校全体に生かし、より良い常澄中学校をつくりたいと思ったからです。

私は生徒会長になり達成したいことは、あたり前のことをあたり前にできる学校をつくることと、先輩と後輩や先生と生徒の関わりを増やすことです。

あたり前のこととは、自分から考えて行動することや学校のルールを守ることです。私の所属する2年4組は、時間を守ることができなかつたり、授業中のしゃべりが多かつたりするなどの課題があります。このようなことは、どの学年、どの学級にもあると思うので改善したいです。改善するためには、学級委員とクラスの生徒との連携が大切だと思います。

次に、先輩と後輩との関わりやコミュニケーションを増やすということです。私はこの1年半、常澄中学校で生活してコミュニケーションの幅が狭いと思っていました。体育祭、合唱祭などの行事では先輩と後輩が関わる部分が少なかったように思います。だから少しでも多く先輩、後輩のコミュニケーションをとれる場を増やしていきたいです。

最後に感謝の気持ちを大切にすることです。先生や地域の方、身近な小さなことにも感謝しましょう。そして、テストや部活動の大会の成績、ボランティア活動を通して感謝を伝えましょう。

このようなことに挑戦し、今よりもさらに良い常澄中学校をつくり、水戸市で最も良い学校にしていきたいです。

赤十字救急法実技講習会

12月10日(火)、2年生を対象に赤十字救急法実技講習会をランチルームにて行いました。当日は、日本赤十字社茨城支部から3人の指導者の方にご来校いただき、緊急時に必要な救助や手当などの正しい知識と技術についてご指導いただきました。救急救命の手順を実習を通して学んだり、人形を相手に胸部を圧迫して心臓を蘇生させる仕方を練習したりしました。コツをつかむのはなかなか難しかったようでしたが、真剣に練習を重ねることで正しいやり方を身に付けることができたようです。事故が起きないことが一番良いことですが、万一、事故が起ってしまった場合に今回の講習会で学んだことが役立てば幸いです。



